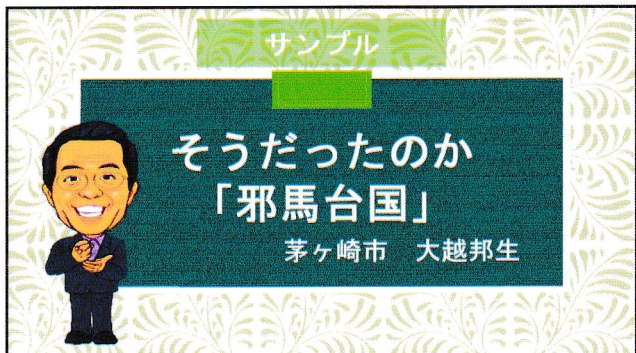


そうだったのか「邪馬台国」

茅ヶ崎市 大越邦生

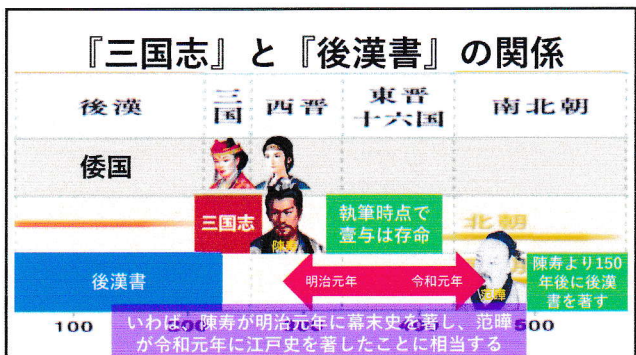


三国志・類書原書・版本成立表

世紀	原書成立	版本成立
3	三国志☆	
5	後漢書△	
7	隋書・梁書・北史△	
10	太平御覧△	
12		三国志 (成平本) ☆ ● 三国志 (新刊本) ☆ ● 後漢書 (新刊本) △ ● 三国志 (新刊本) ☆ ● 太平御覧 (慶元本) △

☆ 現存最古の版本 △ 邪馬台国と表記

原書、校本 (裴松之注)、版本すべにおいて「三国志」(邪馬壹国)が類書に先行する



范曄は『三国志』倭人伝の記事のいくつかを改悪し、それに「改悪」の手を加えている。倭国には「女子多し」としたり、「会稽東治」を「会稽東治」に改めたことなど、その一例だ。

3世紀

これが『後漢書』の史料性格だ

5世紀 范曄

臺	壹
西 (東?) 晋代 書簡	西晋代 三国志写本

邪馬壹国	孫聖	張壹	孫壹	孫公	孫公	孫公	孫公	孫公	孫公	孫公	孫公	孫公	孫公	孫公	孫公	孫公	孫公	孫公
15	1	1	3	1	2	7												魏
9				1	8													蜀
62		1		2	13	14	32											呉
86	1	1	3	1	1	2	2	8	13	21	32							計

倭人伝

壹

臺				
③ E	② D	① C	④ B	⑤ A
王張 依子 臺臺	魯小臺 其 臺臺	百金之臺 臺臺	三臺 臺臺	明玉鹿南 臺臺
2 1	1 1 2 1 2 1 1	2 2 1 1 1 0	1 1 2 1 1 1	1 1 1 1 1 2 1 3

G	F	E	D	C	B	A
蜀志	具志	臺				
②	⑧	③	②	②	②	②
平臺	臺	臺	臺	臺	臺	臺
2	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1

漢～魏晉にかけての「臺」の変遷

春秋	戦国	秦	前漢	新	後漢	西晋
臺は本来「盛土・高地」の意味だった。当然、人名や地名や山名等にも「臺」字は用いられていた。	「宮殿」の意味の用法が目立ってくる。洪水の多い中国では高く盛土をした上に宮殿を建てる。そこからきたのだろう。	漢都を継承した魏晋朝が宮殿、中央政府、天子の居所、天子を「臺」と称し始める				

時間軸で見た「臺」の変遷

カテゴリーから見た「臺」の変遷

A 一般臺

- 張子臺 (人名)
- 臺登 (地名)
- 駕臺 (路辺の地)
- 釣臺 (孫権樓閣)
- 大漢和辞典

A ∩ B 特殊臺

- 臺に詣る
- 臺閣 (政庁)
- 漸臺 (漢代)

B 朝廷用語

- 天子に詣る
- 皇帝・上帝
- 洛陽宮
- 都城
- 閣

臺 (盛土・丘陵) → 宮殿

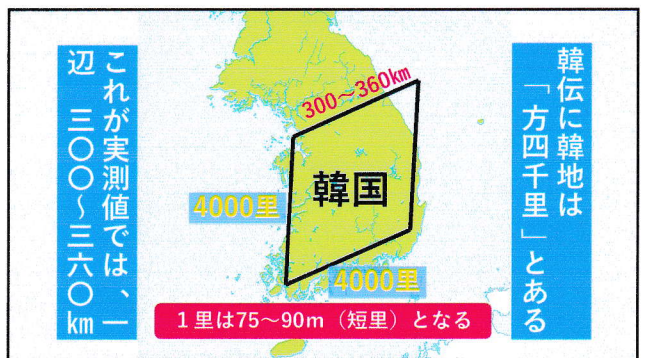
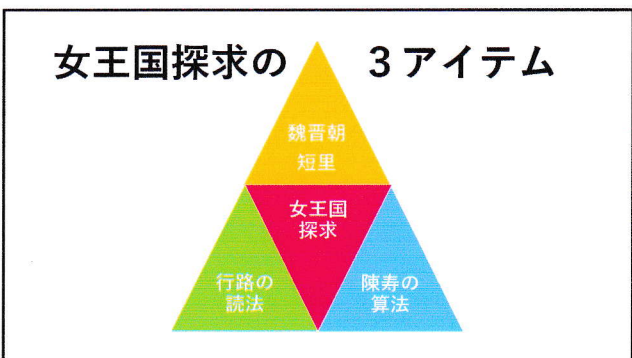
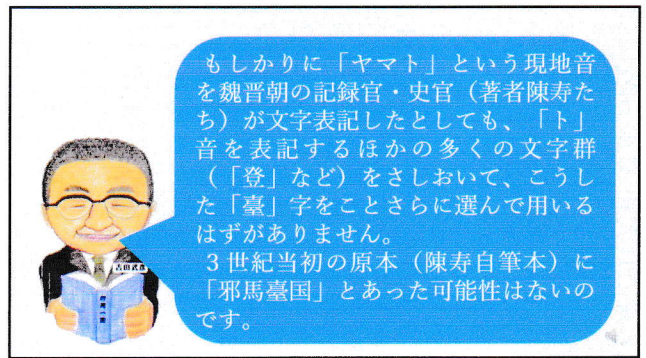
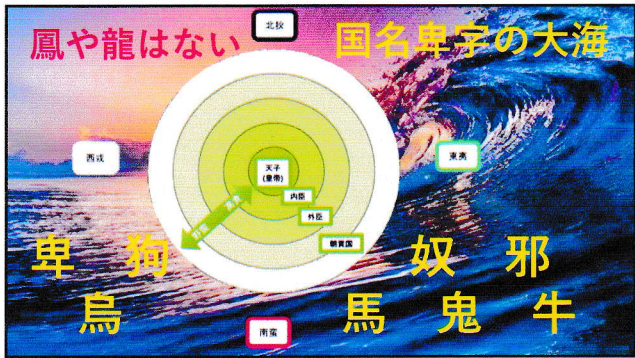
『容齋続筆』

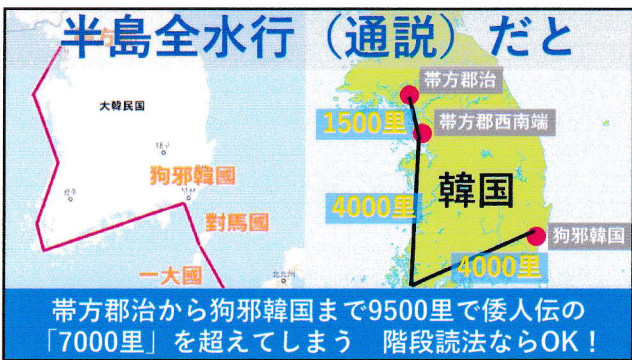
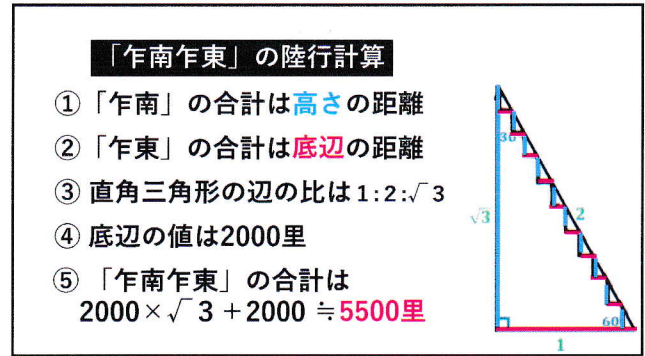
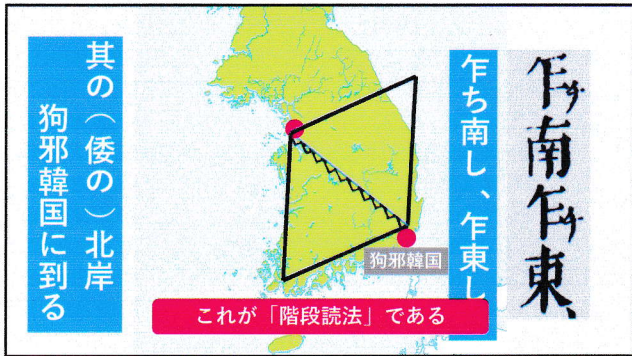
晋宋の間、朝廷禁省（宮中、宮中の役所）を謂ひて臺と為す。

禁省	臺
禁城	臺城
官軍	臺軍
使者	臺使
卿士	臺官
法令	臺格

重刻容齋 宋南渡後各臣所撰洪武此書 著冰天之節與蘇屬國爭光 子文憲文安文敏先夜夢朝名滿天下文敏尤以博洽愛知孝 宋史稱其考問典故淵博經史

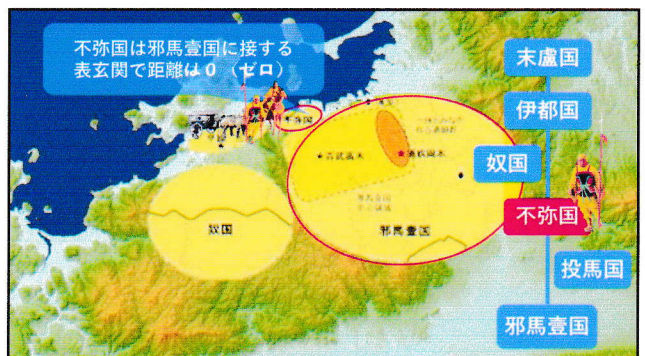
洪邁1123～1202年

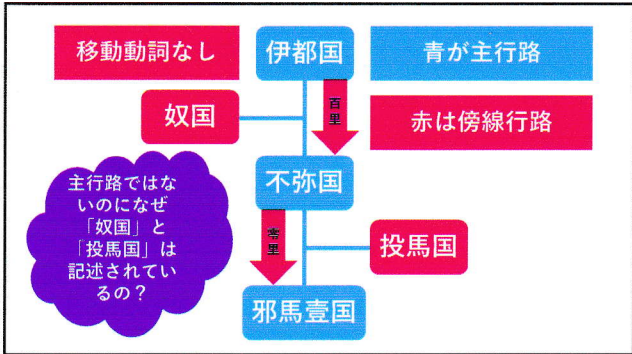




「郡から倭（倭都）に至るには」（倭人伝）
帯方郡治～邪馬壹国までの「移動動詞」

起点	場所・方向	移動動詞	至る	里程	日程
郡	従（よ）り		倭（首都）		
1	海岸に	循いて水行し	郡西南端	1500里	
2	韓国を	歴（ふ）る	狗邪韓国	5500里	
3	海を	度（わた）る	对海国	1000里	
4	南、海を	渡る	一大国	1000里	
5	海を	渡る	末盧国	1000里	
6	東南	陸行	伊都国	500里	
7	東南		奴国	100里	
8	東	行	不弥国	100里	
9	南		投馬国		水行 30 日
10	南		邪馬壹国		





主行路の部分里数と総里数

	郡から倭（女王国）に至る行程	移動	里数	里数合計
1	帯方郡治→帯方郡西南端	水行	1500里	1500里
2	帯方郡西南端→狗邪韓国	陸行	5500里	7000里
3	狗邪韓国→对海国	水行	1000里	8000里
4	对海国内（方400里）	陸行	800里	8800里
5	对海国→一大国	水行	1000里	9800里
6	一大国内（方300里）	陸行	600里	10400里
7	一大国→未盧国	水行	1000里	11400里
8	未盧国→伊都国	陸行	500里	11900里
9	伊都国→不弥国	陸行	100里	12000里
10	不弥国→邪馬壹国（女王国）	陸行	0里	12000里

水行10日				陸行1月			
①	帯方郡治	帯方西南端	1500里	①	帯方郡西南端	狗邪韓国	5500里
②	狗邪韓国	对海国	1000里	②	对海国一辺	对海国一辺	800里
③	对海国	一大国	1000里	③	一大国一辺	一大国一辺	600里
④	一大国	未盧国	1000里	④	未盧国	伊都国	500里
	合計		4500里	⑤	伊都国	不弥国	100里
					不弥国	邪馬壹国	0里
				合計			7500里

水行450里／日
(33.75km) 短里で計算

リーズナブル 陸行250里／日
(18.75km)

車駕の速度は300里／日たそうです

主行路の部分里数と総里数

	郡から倭（女王国）に至る行程	移動	里数	里数合計
1	帯方郡治→狗邪韓国		7000里	1500里
2				7000里
3	狗邪韓国→对海国	水行	1000里	8000里
4	对海国内（方400里）	陸行	800里	8800里
5	对海国→一大国	水行	1000里	9800里
6	一大国内（方300里）	陸行	600里	10400里
7	狗邪韓国～女王国	水行	5000里	12000里
8	未盧国→伊都国	陸行	500里	11900里
9	伊都国→不弥国	陸行	100里	12000里
10	不弥国→邪馬壹国（女王国）	陸行	0里	12000里

郡より倭（都）に至るには、・・其の北岸狗邪韓国に到る

倭の都は北九州の北岸だ

「其の」=倭都の=女王国の